

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年9月8日（14：45～15：55）

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	6人	5人	1人	人	12人

前回の改善計画
会議やミーティング内容、記録物の確認により情報の共有化を計り、利用者、家族の状態、状況変化に応じた柔軟な支援が継続できる。

前回の改善計画に対する取組み結果
家族の事情によりサービス変更も含め、その日、その時、その場面を配慮し情報の共有化が図られ柔軟な支援に切り替える事が出来ている。又、状態変化等についても地域資源に対し対応が取られ記録として残し、次への展開に導いている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	2	8	2	1	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	7	4	1		12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	6	6		1	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	5	7		1	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・即対応できている。 ・利用者の状態変化にも迅速に対応が取れている。
 ・毎朝のミーティング時に記録等によりその日その時の変化の共有を図っている。
 ・家族都合によりサービス変更が生じた時の対応。 ・地域への参加（敬老会・防災）
 ・近隣の喫茶店、理髪店等に出掛けている。 ・演奏会、音楽療法、ボランティア

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・地域資源を使う手段に工夫がない。 ・個として担当する機会がない。
 ・利用途中での変化に対する対応が柔軟に出来ず、現場職員としては限界、制限がある。
 ・情報共有の手段は有るが、情報の欠落や理解してない場合もある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 ボランティアなどを活用した支援や利用者、家族のニーズや状況に応じた柔軟な支援を行う。
 また、日々の支援を基にした情報を会議、ミーティング等で共有をする。